

地域企業・産業資料デジタルアーカイブについて

- (1) このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する地域企業・産業資料のうち、印刷物および近代の文書類について順次デジタル化をすすめているものです。
- (2) このデジタルアーカイブの利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像は白黒です。画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものとして了解下さい。写りの悪い資料については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。
- (5) 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。
- (6) 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 27 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号 15HP8021 の交付を受けて作成しています。

鋼材節約、高炉淨活用 並ニ生産効率向上ニ関スル
研究委員會設置ニ関スル件

技術部（昭三、五、七）

鋼材節約ニ関スル研究委員會 研究事項

敗戦後我國鐵鋼生産ハ相當縮減ヲ餘儀ナクセラレアリテ、從ツテ需要
面ニ於テハ品質形狀共ニ變劣ナル鋼材ヲ節約能率的使用ヲ図リ以テ
需給ノ平衡ヲ維持スルキハ多言ヲ要セズ、之ガ爲メ左記事項ニ就テ
調査研究ヲ實施シ以テ日本再建ニ貢獻セントスルニアリ。

3 鋼材コンクリート用鋼材ノ研究

其ノ形狀及材質ノ使用面ニ及ボス影響ニ就テ
各種材質ノ靜力學的應力度至度曲線決定（各種形狀ニ就テ）

各種材質ニ就テ韌性、引張度、限度、衝擊的引張強度、調子
4. ヒ。ア。線ノ利用ニ就テ

(一) 鋼質及形狀ノ研究

1. 鋼材ノ成分ニヨル鋼質ニ及ボス影響ニ就テ

2. 各種形狀ニ就テ強度ノ調査研究

(二) 鋼材熱處理ノ研究

1. 鋼材熱處理ノ效果研究

2. 加熱物ヲ直接抵抗体トシテ、誘導電流ニ見抵抗熱ヲ利用スル方法ニ就テ

3. 熱處理ノ組合セノ品質ニ及ボス影響ニ就テ

4. 溶炭素ノ研究並ニ溶炭防止法ニ就テ

5. 冷却液ノ焼入効果ニ及ボス影響ニ就テ

(四) 熔接棒ノ研究

- 1 熔接棒ノ成分、品質ニ及ボス影響
- 2 熔接棒ノ脱酸剤並ニ熔剤ノ研究
- 3 熔接棒被覆剤ノ研究

二 高炉淨治用ニ関スル研究委員会

研究事項

- (一) 高炉セメントノ品質ノ向上ニ就テ
 - 1 其ノ耐壓力、抗張力ノ向上ニ就テ
 - 2 品質ノ低下ヲ来スコトナク乾燥水率ノ使用量ヲ増加シ生産費、燃料費ノ低下ヲ策ニ就テ
 - 3 低熱セメント或ハ燒成率ノ向上並ニ燃料節約ニ就テ

4 弾性係數ノ測定又並ニ曲度ノ調査
硬化收縮率、應力度、歪曲線ノ決定

5 熱ニ対スル性情ノ調査

(三) 鐵滓綿品質向上ノ研究

- 1 鐵滓ノ塩基度ガ品質ニ及ボス影響ニ就テ
- 2 吹製時ノ壓力ノ問題ニ就テ
- 3 吹製室ノ構造上ノ問題ニ就テ
- 4 成品ノ篩別ノ問題(乾式濕式)ニ就テ

三 生産効率向上ニ関スル研究委員会

研究事項

燃料節減並ニ汽缶技術改善ニ資スルタメ汽缶作業ノ適否ヲ調査シ汽缶設備ノ良否ヲ検討シ之ヲ是正改善シ以テ熱効率ノ向上ヲ図リ更ニ洗滌炭其
他粗悪炭及ビ瓦斯燃焼ニ適當ナル燃焼方式ヲ研究セントスルモノナリ。
之ガ爲メ左記ノ如キ調査ヲサントス研究項目次如シ。

- 1 汽缶各負荷ニ對スル炉内熱分布ノ調査
- 2 汽缶各負荷ニ對スル風壓ノ調査
- 3 汽缶各負荷ニ對スル熱損失ノ調査
- 4 汽缶各部熱吸收ノ實狀調査
- 5 二次空氣ニ關スル研究
- 6 スケール防止ニ關スル研究

- 7 石炭成分(揮發分、固定炭素、水分、灰分)燃焼ニ及ボス影響
- 8 微粉炭、粉砕機ニ關スル研究
- 9 水管、過熱管消耗防止ニ關スル研究
- 10 「カスバーナ」微粉炭「バーナ」ニ關スル研究
- 11 瓦斯微粉炭混焼ノ經濟的限度ノ研究
- 12 洗滌炭其、他粗悪炭使用ニ適當ナル汽缶ノ設計
- 13 其他必要ト認ム事項

以上